

都道府県及び市区町村の保健福祉計画策定・推進のために保健所が把握する指標に関する調査

27年度厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）

保健医療福祉計画策定のためのデータウェアハウス構築に関する研究班

（研究代表者：国立保健医療科学院 統括研究官 岡本悦司）

属性についてご記入ください

都道府県名（ ） 保健所名（ ）

記入者の所属（ ） 記入者氏名（ ）

保健所の分類 1. 県型 2. 政令指定都市 3. 特別区 4. 中核市 5. 保健所政令市

所管市区町村数（ ） 市区町村 管内の人口（平成 26 年 10 月 1 日現在 _____ 千人）

病院数（平成 27 年 3 月末現在 _____ 病院）

医療計画について

1. 都道府県に配布されている「医療計画作成支援データブック」では、NDB による疾病毎の SCR
(年齢調整標準化レセプト出現比) やアクセスマップ(人口カバー率) が二次医療圏・市町村毎に
出ていることをご存じですか。

1. はい 2. いいえ

2. 貴保健所には、医療計画作成支援データブックによる分析結果が示されていますか。

1. はい 2. いいえ

3. 国立保健医療科学院の地域医療構想作成研修会を受講した都道府県職員から、貴保健所に対して復
命研修や資料提供がありましたか。

1. はい 2. いいえ

4. 貴保健所では、都道府県医療計画の「在宅医療」の指標について、把握されていますか？

1. はい（一部の指標についても可） 2. いいえ

→ 「はい」と答えられた場合

定期的に把握されていますか？

1. 毎年把握している 2. 数年毎に把握 3. 不定期に把握

市町村にも提供していますか？

1. 全市町村に提供 2. 一部の市町村に提供 3. 提供していない

5. 医療計画の推進にあたって、都道府県医療計画の指標とは、別に貴保健所が独自に評価している
指標はありますか。

1. ある 2. ない

「ある」の場合、分野、指標、データソースについて、ご教示ください

分野（5 疾病・5 事業、 在宅医療のうちどれか）	独自評価指標	データソース

6. 医療計画の推進にあたって、その進行管理のために、都道府県庁担当課に対して、ご要望はありますか？具体的にお書き下さい。

7. 医療計画の推進にあたって、その進行管理のために、国立保健医療科学院に対して、ご要望はありますか？具体的にお書き下さい。

健康増進計画・食育推進計画について

8. がん対策の推進状況を把握するために以下の指標について把握されていますか？(複数回答可)

1. 各がん検診の要精検率（市町村別）
2. 各がん検診精密検査の受診率（市町村別）
3. 各がん検診によって見つかったがん患者数（市町村別）
4. 各がん検診の陽性反応的中度（市町村別）
5. 管内の放射線療法・化学療法・手術療法などの集学的治療の充実度をモニターする指標
(具体的な指標：)
6. がんと診断された時からの緩和ケアの推進の進捗状況をモニターする指標
(具体的な指標：)
7. 在宅緩和ケアを含めた在宅医療・介護の提供体制の充実状況をモニターする指標
(具体的な指標：)
8. がん罹患に伴う就労を含めた社会的な問題等への対応の充実状況をモニターする指標
(具体的な指標：)
9. 小児がんに関する療育・教育環境や相談支援、情報提供の充実状況をモニターする指標
(具体的な指標：)
10. 上記指標はいずれも把握していない

9. 地域住民の健康状態にかかる以下の指標について、把握されていますか？(複数回答可)

1. メタボリックシンドローム該当者および予備群の率（市町村国保）
2. メタボリックシンドローム該当者および予備群の率（国保以外）
3. 特定健診・特定保健指導実施率（市町村国保）
4. 特定健診・特定保健指導実施率（国保以外）
5. 特定健診で糖尿病治療薬服薬中または HbA1c (NGSP) 6.1%以上（市町村国保）
6. 特定健診で HbA1c 6.1%以上の者のうち、治療中と回答した者の割合（市町村国保）
7. 特定健診で HbA1c が 8.0%以上の者の割合（市町村国保）
8. 中等度・高度肥満児の割合：「学校保健統計調査」
9. 性・年代別の肥満・やせの割合：特定健診
10. 自殺による死亡率（市町村別）
11. 上記指標はいずれも把握していない

10. 地域住民の生活習慣にかかる以下の指標について、把握されていますか？(複数回答可)

1. 朝食を毎日食べている子どもの割合：「全国学力・学習状況調査」
2. 運動やスポーツをしている子どもの割合：「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」
3. たばこを習慣的に吸っている人の割合（市町村別）：特定健診問診票
4. 運動習慣のある人の割合（市町村別）：特定健診問診票
5. 朝食を抜くことが週に3回以上ある人の割合（市町村別）：特定健診問診票
6. お酒を飲む頻度（市町村別）：特定健診問診票
7. 睡眠で休養が十分取れている人の割合（市町村別）：特定健診問診票
8. 働く世代の生活習慣の実態：保健所等による独自調査
9. 上記指標はいずれも把握していない

11. 地域における健康を支援する社会環境の整備状況の以下の指標を把握していますか？(複数回答可)

1. 特定給食施設昼食数の管内予測昼食数に占める割合（カバー率）
2. 特定給食施設の喫食者のBMI状況：特定給食施設栄養管理報告書
3. 健康づくり協力飲食店の全飲食店に占める割合（市町村別カバー率）
4. 管内の公共施設における受動喫煙対策の実態
5. 管内の事業所における受動喫煙対策の実態
6. 管内の事業における健康づくりの取り組みの実態
7. 健康宣言を行っている企業数
8. 健康づくり活動団体の数（ボランティア・NPO含む）
9. 食育関連団体の数（ボランティア・NPO含む）
10. 上記指標はいずれも把握していない

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

12. 市町村の高齢者保健福祉計画や介護保険事業計画の策定・推進のため、医療費・介護給付費（介護予防含む、以下同）データを評価指標として分析を行っていますか（一部の市町村の場合も含む）？

1. 医療費のみ分析を行っている
2. 介護給付費のみ分析を行っている
3. 医療費・介護給付費の分析を行っている
4. いずれも行っていない

13. 管内の市町村における以下の疾患による医療費・介護給付費を把握されていますか？

行っている項目をすべて○で囲んでください（一部の市町村の場合も含む）。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 脳卒中 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 2. 虚血性心疾患・心不全 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 3. 肺炎・誤嚥性肺炎 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 4. 骨折・大腿部頸部骨折 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 5. 認知症 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 6. がん・悪性新生物 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 7. 糖尿病 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 8. 腎機能・腎透析 | 医療費・要介護認定・介護給付費 |
| 9. 上記指標はいずれも把握していない | |

14. 上記の疾病と要介護認定における認知症高齢者・障害高齢者日常生活自立度や中間評価項目得点と関連付けた分析を実施していますか（一部の市町村の場合も含む）？
1. はい 2. いいえ
15. 医療費・介護給付費データを日常生活圏域など住所情報と関連付けて分析（いわゆるマッピング）していますか（一部の市町村の場合も含む）？
1. 医療費のみ 2. 介護給付費のみ 3. 両方 4. いずれも実施していない
16. 介護保険事業計画の策定のために、市町村が実施した日常生活圏域ニーズ調査データを収集して、分析を行っている項目があれば、該当するものに○をつけてください（複数回答可）。
1. 高齢者の生活習慣に関するデータ
2. 高齢者のソーシャル・キャピタルに関するデータ
3. 日常生活圏域毎の高齢者の生活課題
4. その他（ ）
5. 分析を行っている項目はない
17. 地域包括ケア「見える化」システム（<http://mieruka.mhlw.go.jp/>）が本格的に稼動し、一部の機能を除いて誰でも利用することができるようになりましたが、活用されていますか？
1. はい 2. 知っているが、活用していない 3. 知らなかった

次世代育成支援行動計画・母子保健計画について

18. 管内の小中高校における学校保健委員会の開催状況について把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
19. 管内の市町村において、妊娠期から切れ目のない支援ができるかどうかを評価するための指標（例：妊娠中に産科から行政への情報提供件数）について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
20. 管内の妊産婦で「妊娠・出産に満足している」者の割合について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
21. 管内の産婦の産後うつに関する実態（E P D S等について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
22. 管内における生後1か月時点での母乳保育の実態について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
23. 管内の妊婦の妊娠中の喫煙率について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
24. 管内の子育て中の親子の喫煙率について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない
25. 管内における「ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある」母親の割合について、把握されていますか？
1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない

26. 管内の子育て中の父親の育児参加の状況について、把握されていますか？

1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない

27. 管内の市町村が行う乳幼児健康診査について、「信頼がおけて安心できる」と評価している親の割合について、把握されていますか？

1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない

難病患者への支援対策について

28. 管内市町村の難病患者の障害認定状況を把握されていますか？

1. 全数把握している 2. 一部疾患または一部の市町村で把握 3. 把握していない

29. 管内市町村の難病患者の介護保険認定状況を把握されていますか？

1. 全数把握している 2. 一部疾患または一部の市町村で把握 3. 把握していない

30. 管内市町村の難病患者の就労状況を把握されていますか？

1. 全数把握している 2. 一部疾患または一部の市町村で把握 3. 把握していない

31. 管内市町村の難病患者の個別避難計画策定状況を把握されていますか？

1. 全数把握している 2. 一部疾患または一部の市町村で把握 3. 把握していない

32. 難病患者の個別支援ニーズの充足度をモニターする指標について把握されていますか？

1. 全数把握している 2. 一部疾患または一部の市町村で把握 3. 把握していない

1. もしくは、2. とお答えの場合、どのような指標ですか？

()

感染症対策・危機管理について

33. 地方感染症情報センターはどこに設置されていますか？

1. 本庁内 2. 地方衛生研究所内 3. 保健所内

4. その他 ()

34. 管内の感染症発生動向調査結果を管内の関係機関に毎週提供していますか？ 該当するものに全て○をつけてください。提供方法及び提供先についても、該当するもの全てを○で囲んでください。

1. インターネットで公表

提供方法は？ 1. ホームページ 2. LINE 3. Twitter

2. メールで提供

提供先は？ 1. 市町村 2. 医療機関 3. 福祉施設 4. 学校等

3. ファックスで提供

提供先は？ 1. 市町村 2. 医療機関 3. 福祉施設 4. 学校等

4. その他の手段で提供 ()

5. 提供していない

35. 臨時の感染症情報を管内の関係機関に提供していますか？ 該当するものに全て○をつけてください。提供方法及び提供先についても、該当するもの全てを丸で囲んでください。

1. インターネットで公表

提供方法は？ 1. ホームページ 2. LINE 3. Twitter

2. メールで提供

提供先は？ 1. 市町村 2. 医療機関 3. 福祉施設 4. 学校等

3. ファックスで提供

提供先は？ 1. 市町村 2. 医療機関 3. 福祉施設 4. 学校等

4. その他の手段で提供（ ）

5. 提供していない

36. NESID (National Epidemiological Surveillance of Infectious Disease) に入力したデータを保健所独自に集計し、活用していますか？

1. 活用している 2. 活用していない

活用していない場合、その理由を教えてください。



37. 管内の市町村の地域防災計画で救護所の設置数について把握されていますか？

1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない

38. 管内の市町村の避難場所や避難所、福祉避難所の指定状況について把握されていますか？

1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない

39. 避難所については、長期の滞在を想定した生活環境に関する情報について、把握をされていますか？

把握しているものに全て○をつけてください（一部の自治体を含む）。

1. 各避難所で想定される避難者数
2. 避難者1人当たりの居住スペースの面積
3. 自家発電装置の有無
4. 停電でも使える井戸の有無
5. トイレの数
6. 仮設トイレを設置できるスペースの有無
7. 把握している情報はない

40. 災害時に備え、市町村が行う食料や毛布などの備蓄状況について、把握されていますか？

1. 全ての市町村について把握 2. 一部の市町村について把握 3. 把握していない

保健所内におけるネット接続の状況について

41. 可能なものに○を記入お願いします

- ()インターネットメール、()H-CRISIS、()EMIS、()LG-WAN・WISH、()動画閲覧
()ファイルダウンロード、()業務目的での個人の携帯・スマホの使用

ご協力ありがとうございました。

分担研究報告書
医療計画・地域医療構想の推進に関する研究

分担研究者 大江 浩（富山県砺波厚生センター）

【研究要旨】

医療計画・地域医療構想の策定・推進にあたって、統計法に基づく国統計、並びに自治体が実施する調査や自治体に集まる行政情報を有効活用できるようにすることを目的として、「都道府県医療計画に関する調査」「医療計画の現状把握指標の見直しとデータウエアハウス活用の検討」を行い、①医療計画の指標評価、②NDB 分析データの活用、③医療データベースの構築の観点から考察した。医療計画の指標評価では、必須・推奨指標でも掲載されない項目がある一方で、独自指標を設置している県がみられ、一部の県では NDB 分析データを独自指標としていた。今回、統計法に基づく国統計、自治体が実施する調査、自治体に集まる行政情報の中で、今後、データウエアハウスの構築によって、普遍化の可能性がある指標項目を検討し、厚労省通知の「医療体制構築に係る現状把握のための指標例」について、①データソースの明記、②指標定義の見直し、③把握単位の見直し、④新たな指標を提案した。医療計画・地域医療構想の策定・推進にあたって、医療計画作成支援データブックによる NDB 分析データの活用を推進するとともに、各都道府県がネット公表している「医療機能情報」「薬局機能情報」「介護サービス情報」「病床機能報告」の共通項目について、国主導によるデータベース構築とネット情報での活用が期待される。また、将来的に、①データウエアハウスによる数値での指標評価、②NDB 分析データの活用、③医療データベースによる機関検索は、それぞれの地域において、各種保健・医療・介護・福祉事業の質向上にも大いに寄与すると思われるが、関係者に対する地道な活用研修が不可欠である。

【A 目的】

医療計画・地域医療構想の策定・推進にあたって、統計法に基づく国統計、並びに自治体が実施する調査や自治体に集まる行政情報を有効活用できるようにする。

【B 研究方法及び結果】

I. 都道府県医療計画に関する調査

○方法

インターネットで公表されている（平成 27 年 5 月末現在）各都道府県医療計画 (http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/iryou_keikaku/index.html) をもとに、厚生労働省通知（医政指発 0330 第 9 号平成 24 年 3 月 30 日）で示す医療体制構築にかかる指標例（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、在宅医療）について、指標としての採用の有無、数値目標の掲載、独自指標について調査した。

○結果

1. がん

必須指標はいずれも 40 県以上、推奨指標は 30 県以上が指標化しているが、その他指標の「都道府県が認定するがん診療連携拠点病院に準ずる病院数」「緩和ケアに関する基本的な知識を習得した医師」以外の指標はいずれも 10 県未満であった。また、数値目標の掲載は「喫煙率」「がん検診受診率」「年齢調整死亡率」以外の指標はいずれも 10 県未満であった。

統計データからの独自指標として、「がん罹患数【地域がん登録】」「がん登録の DCO、DCN、I/D 比【地域がん登録】」「市町村がん検診精密検査受診率【地域保健・健康増進事業報告】」「生

活習慣（野菜・果物摂取、食塩摂取、飲酒等）【県民健康・栄養調査】」「がんの受療率（入院、外来）【患者調査】」「内視鏡的切除、腹腔鏡手術、集学的療法を実施する病院数【医療機能情報】」「CT、MRI、マンモグラフィ、PET【医療機能情報】」「緩和ケア診療加算届出施設数、緩和ケア病棟入院料届出施設【診療報酬施設基準】」「ニコチン依存症管理料件数【NDB】」「がん患者の外来受療、胃がん患者の内視鏡的切除術、胃全摘術、肺がん患者の手術、大腸がん患者の内視鏡的切除術、直腸がん患者の内視鏡的切除術、乳がん患者の根治的手術の件数、患者の医療圏での受療割合【NDB】」があった。

分類		指標例	指標化 県	数値目 標県
必須指標	1	禁煙外来を行っている医療機関数【医療施設調査】	42	0
	2	敷地内禁煙をしている医療機関の割合【医療施設調査】	41	3
	3	がん診療連携拠点病院数【厚生労働省とりまとめ】	44	7
	4	放射線治療を実施している医療機関数【医療施設調査】	41	0
	5	外来化学療法を実施している医療機関数【医療施設調査】 【診療報酬施設基準】	41	1
	6	緩和ケアチームのある医療機関数【医療施設調査】 【診療報酬施設基準】	44	6
	7	緩和ケア病棟を有する病院数・病床数【医療施設基準】 【診療報酬施設基準】	42	5
	8	がんリハビリテーションを実施する医療機関数【診療報酬施設基準】	40	2
	9	病理診断科医師数【医師・歯科医師・薬剤師調査】	41	1
	10	がん患者に対してカウンセリングを実施している医療機関数【診療報酬施設基準】	42	1
	11	医療用麻薬の処方を行っている医療機関数【医療施設調査】	43	1
	12	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数 【診療報酬施設基準】	41	2
	13	麻薬小売業免許取得薬局数【麻薬・覚せい剤行政の概況】	41	1
	14	喫煙率【国民生活基礎調査】	42	22
	15	がん検診受診率【地域保健・健康増進事業報告】【国民生活基礎調査】	46	36
	16	悪性腫瘍手術の実施件数【医療施設調査】	41	0
	17	放射線治療の実施件数【医療施設調査】	41	1
	18	外来化学療法の実施件数【医療施設調査】	41	1
	19	緩和ケアの実施件数【医療施設調査】	42	1
	20	医療用麻薬の消費量【厚生労働省とりまとめ】	41	0
	21	がん患者の在宅死亡割合【人口動態統計】	43	6

	22	年齢調整死亡率【都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)】	46	37
推奨指標	1	がんリハビリテーションの実施件数【NDB】	38	0
	2	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等の実施件数【NDB】	35	7
	3	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等の実施件数【NDB】	34	0
その他指標	1	禁煙指導を行っている薬局数	1	0
	2	がん検診チェックリストの項目を8割以上実施している市区町村数	6	4
	3	都道府県が認定するがん診療連携拠点病院に準ずる病院数	17	0
	4	緩和ケア外来を実施している医療機関数	2	1
	5	緩和ケアに関する基本的な知識を習得した医師	15	7
	6	栄養サポートチームによる栄養管理を実施している医療機関数	0	0
	7	病理診断の体制が整備されている医療機関数	0	0
	8	画像診断の体制が整備されている医療機関数	0	0
	9	がんを専門とする医療従事者数	9	8
	10	相談支援センターの設置医療機関数	4	1
	11	院内がん登録を実施している医療機関数	6	2
	12	必要な研修を受講したがん登録の実務を担う者を配置している医療機関数	1	0
	13	がん診療に関するパンフレットを配布している医療機関数	1	0
	14	ホームページでがん診療に関する情報提供を行っている医療機関数	1	1
	15	診療ガイドライン等に基づき作成されたクリティカルパスを整備している医療機関数	1	0
	16	緩和ケアが提供できる訪問看護ステーション数	1	1
	17	抗がん剤の混合・調剤の実施件数	0	0
	18	地域連携クリティカルパスの導入率	6	5

2. 脳卒中

必須指標、推奨指標はいずれも30県以上が指標化しているが、その他指標はいずれも10県未満であった。また、数値指標の掲載は「年齢調整死亡率」「地域連携クリティカルパス導入率」以外の指標はいずれも10県未満であった。

統計データからの独自指標として、「生活習慣（食塩摂取、喫煙等）【県民健康・栄養調査】」「特定健康診査実施率、メタボリックシンドローム該当者・予備群率【厚労省特定健康診査・特定保

健指導に関するデータ】」「脳卒中登録を実施している医療機関数【医療機能情報】」「介護保険リハビリ実施病院数【医療機能情報】」「回復期リハビリテーション病棟病床数【医療施設調査】」「ニコチン依存症管理料、回復期リハビリテーション病棟入院料、介護支援連携指導料、退院時共同指導料件数【NDB】」「脳血管内手術 SCR【NDB】」「在宅療養支援診療所数、在宅療養支援病院を有する医療圏【診療報酬施設基準】」「推計患者数、受療率【患者調査】」「PT・OT・ST数【病院報告】」があった。

分類		指標例	指標化 県	数値目 標県
必須指標	1	神経内科医師数、脳神経外科医師数【医師・歯科医師・薬剤師調査】	42	3
	2	救命救急センターを有する病院数【医療施設調査】	39	0
	3	脳卒中の専門病室を有する病院数・病床数【医療施設調査】【診療報酬施設基準】	41	2
	4	脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数【診療報酬施設基準】	43	8
	5	リハビリテーションが実施可能な医療機関数【診療報酬施設基準】	43	3
	6	健康診断・健康診査の受診率【国民生活基礎調査】	41	3
	7	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率【患者調査】	42	1
	8	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間【救急・救助の現状】	39	6
	9	退院患者平均在院日数【患者調査】	42	5
	10	脳血管疾患患者の在宅死亡割合【人口動態統計】	42	2
	11	年齢調整死亡率【都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)】	42	34
推奨指標	1	脳血管疾患により救急搬送された患者数【患者調査(個票)】	33	0
	2	脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法実施件数【NDB】	39	9
	3	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数【NDB】	38	0
	4	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数【NDB】	36	0
	5	早期リハビリテーションの実施件数【NDB】	33	1
	6	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の実施件数【NDB】	38	7
	7	地域連携クリティカルパスに基づく回復期の診療計画作成等の実施件数【NDB】	37	0
	8	在宅等生活の場に復帰した患者の割合【患者調査(個票)】	39	6

その他指標	1	脳卒中を専門とする医療従事者数	8	2
	2	脳外科手術が実施可能な医療機関数	2	0
	3	脳血管内手術が実施可能な医療機関数	1	0
	4	入院中のケアプラン策定率	0	0
	5	地域連携クリティカルパス導入率	8	17
	6	退院時のmRSスコア0～2の割合	0	0
	7	発症後1年後におけるADLの状況	0	0
	8	脳卒中を主な原因とする要介護認定患者数(要介護度別)	2	0
	9	脳卒中の再発率	2	1

3. 急性心筋梗塞

必須指標、推奨指標はいずれも30県以上が指標化しているが、その他指標の「地域連携クリティカルパス導入率」以外の指標はいずれも10県未満であった。また、「心臓リハビリテーションが実施可能な医療機関数」「喫煙率」「年齢調整死亡率」「地域連携クリティカルパス導入率」以外の指標はいずれも10県未満であった。

統計データからの独自指標として、「高血圧者・脂質異常者のうち服薬していない者の割合【国保特定健診データ】」「特定健康診査実施率、メタボリックシンドローム該当者・予備群率【厚労省特定健康診査・特定保健指導に関するデータ】」「急性心筋梗塞の急性期患者の24時間又はオンライン対応できる医療機関数【医療機能情報】」「ニコチン依存症管理料、心大血管リハビリテーション料【NDB】」「カテーテル治療算定件数(SCR)、心臓血管手術算定件数(SCR)【NDB】」「ICUを有する病院数・病床数【医療施設調査】」「血管連続撮影を有する病院数【医療施設調査】」「推計患者数【患者調査】」「虚血性心疾患の年齢調整受療率【患者調査】」「PT・OT・ST数【病院報告】」があった。

分類		指標例	指標化県	数値目標県
必須指標	1	禁煙外来を行っている医療機関数【医療施設調査】	39	1
	2	循環器内科医師数、心臓血管外科医師数【医師・歯科医師・薬剤師調査】	43	3
	3	救命救急センターを有する病院数【医療施設調査】	39	0
	4	心筋梗塞の専用病室(CCU)を有する病院数・病床数【医療施設調査】	42	0
	5	大動脈バルーンパンピング法が実施可能な病院数【診療報酬施設基準】	42	1
	6	心臓リハビリテーションが実施可能な医療機関数【診療報酬施設基準】	43	11
	7	健康診断・健康診査の受診率【国民生活基礎調査】	39	2
	8	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率【患者調査】	40	0
	9	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率【患者調査】	38	1

	10	糖尿病患者の年齢調整外来受療率【患者調査】	40	1
	11	喫煙率【国民生活基礎調査】	39	10
	12	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間【救急・救助の現状】	39	6
	13	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数【救急・救助の現状】	38	5
	14	退院患者平均在院日数【患者調査】	44	4
	15	年齢調整死亡率【都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)】	42	33
推奨指標	1	虚血性心疾患により救急搬送された患者数【患者調査(個票)】	35	0
	2	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈形成手術件数【NDB】	40	2
	3	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数【NDB】	40	0
	4	在宅等生活の場に復帰した患者の割合【患者調査(個票)】	42	4
その他指標	1	冠動脈造影検査、治療が実施可能な病院数	5	0
	2	心臓血管手術が実施可能な病院数	4	0
	3	発症から救急通報を行うまでに要した平均時間	0	0
	4	医療機関収容までに心停止していた患者の割合	0	0
	5	心肺停止を目撃してから除細動(AED)までの時間	0	0
	6	来院から心臓カテーテル検査までに要した平均時間	3	2
	7	地域連携クリティカルパス導入率	10	13

4. 糖尿病

必須指標はいずれも 30 県以上が指標化しているが、その他指標は「教育入院を行う医療機関数」「糖尿病を専門とする医療従事者数」「歯周病専門医の在籍する歯科医療機関数」「地域連携クリティカルパス導入率」「有病者数・有病率、予備軍数」「糖尿病腎症による新規透析導入率」以外の指標はいずれも 10 県未満であった。また、数値目標の掲載は「年齢調整死亡率」「地域連携クリティカルパス導入率」「糖尿病腎症による新規透析導入率」以外の指標はいずれも 10 県未満であった。

統計データからの独自指標として、「肥満者の割合【県健康・栄養調査】」「肥満傾向にある子どもの割合【学校保健統計調査】」「特定健康診査実施率、メタボリックシンドローム該当者・予備群率・HbA1c6.5 以上・8.4 以上割合【厚労省特定健康診査・特定保健指導に関するデータ】」「血糖コントロール不良者の割合【国保特定健診データ】」「内分泌機能検査に対応できる医療機関数、インスリン療法に対応できる医療機関数、小児糖尿病に対応できる医療機関数、糖尿病専門外来のある医療機関数、在宅患者訪問栄養食事指導ができる医療機関数、在宅自己注射指導管理ができる医療機関数、在宅自己腹膜灌流指導管理ができる医療機関数、眼科健診・歯科健診を勧めている医療機関数、24 時間緊急時の初期対応が行える医療機関数、管理栄養士を配置している医療機関数【医療機能情報】」「糖尿病透析予防指導管理を行う施設数【診療報酬施設基準】」「糖尿病

合併症管理料算定件数（SCR）【NDB】」があった。

分類		指標例	指標化 県	数値目 標県
必須指標	1	糖尿病内科(代謝内科)の医師数【医師・歯科医師・薬剤師調査】	43	3
	2	糖尿病内科(代謝内科)を標榜する医療機関数【医療施設調査】	43	1
	3	糖尿病足病変に関する指導を実施する医療機関数【診療報酬施設基準】	42	2
	4	健康診断・健康診査の受診率【国民生活基礎調査】	36	3
	5	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率【患者調査】	36	0
	6	退院患者平均在院日数【患者調査】	42	2
	7	年齢調整死亡率【都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)】	40	13
その他指標	1	糖尿病教室等の患者教育を実施する医療機関数	7	0
	2	教育入院を行う医療機関数	12	2
	3	糖尿病を専門とする医療従事者数	14	5
	4	急性合併症の治療を行う医療機関数	7	1
	5	糖尿病網膜症の治療が可能な医療機関数	8	1
	6	歯周病専門医の在籍する歯科医療機関数	10	1
	7	健診を契機に受診した患者数	2	0
	8	地域連携クリティカルパス導入率	12	11
	9	有病者数・有病率、予備軍数	16	6
	10	治療中断率(医師の判断によらないものに限る)	7	4
	11	薬物療法からの離脱実績	0	0
	12	糖尿病に合併する脳卒中、心筋梗塞の発症率	1	0
	13	糖尿病による失明発症率	4	4
	14	糖尿病腎症による新規透析導入率	21	28

5. 在宅医療

必須指標はいずれも30県以上が指標化し、推奨指標は「管理栄養士による訪問栄養指導」を提供している事業所数、居宅療養管理指導を提供している管理栄養士数」「歯科衛生士による訪問指導を提供している事業所数、居宅療養管理指導を提供している歯科衛生士数」以外の指標はいずれも30県以上が指標化していたが、その他指標はいずれも10県未満であった。また、数値指標の掲載は「在宅療養支援診療所（病院）の数」「在宅療養支援歯科診療所数」「訪問看護事業所数」「麻薬小売業の免許をとっている薬局数」「在宅死亡者数」以外の指標はいずれも10県未満であ

った。

統計データからの独自指標として、「在宅医療（往診・訪問診療）を実施する医療機関数、在宅歯科医療サービスを実施する歯科診療所数【医療施設調査】」「歯科診療所による在宅医療サービス実施件数【医療施設調査】」「機能強化型在宅療養支援診療所・病院がある医療圈数【診療報酬施設基準】」「在宅療養後方支援病院【診療報酬施設基準】」「在宅人工呼吸器・酸素療法・中心静脈栄養・気管切開部処置に対応できる医療機関数、退院時における在宅介護サービスとの連絡調整を行っている病院、介護施設の協力病院、介護サービス関係者を含めたカンファレンスの実施医療機関、レスパイトケア可能な医療機関数、急変時の緊急入院受入れ医療機関数、在宅での終末期患者の受け入れが可能な医療機関数【医療機能情報】」「退院調整加算算定医療機関数【診療報酬施設基準】」「入院機関と退院時カンファレンス（退院時共同指導料）【NDB】」「介護老人保健施設における死亡者数【人口動態統計】」「居宅サービス・地域密着型サービス・施設サービスの利用者数【介護保険事業状況報告】」があった。

分類		指標例	指標化県	数値目標
必須指標	1	在宅療養支援診療所（病院）の数、病床数、在宅医療にかかる医師数（市区町村別）【診療報酬施設基準】	42	22
	2	在宅療養支援歯科診療所数（市区町村別）【診療報酬施設基準】	39	12
	3	訪問看護事業所数（都道府県別）【介護給付費実態調査】、訪問看護ステーションの従業者数（都道府県別）【介護サービス施設・事業所調査】	44	21
	4	麻薬小売業の免許をとっている薬局数（市区町村別）【都道府県調査】、訪問薬局指導を実施する薬局数（市区町村別）【診療報酬施設基準】	40	12
	5	訪問リハビリテーション事業所数（都道府県別）【介護給付費実態調査】	37	0
	6	退院患者平均在院日数（都道府県別）【患者調査】	38	1
	7	訪問リハビリテーション利用者数（都道府県別）【介護給付費実態調査】	37	0
推奨指標	1	24時間体制をとっている訪問看護ステーションの従業者数（市区町村別）【介護サービス施設・事業所調査（個票解析）】	36	3
	2	管理栄養士による訪問栄養指導を提供している事業所数、居宅療養管理指導を提供している管理栄養士数（市区町村別）【市区町村調査】	7	0
	3	歯科衛生士による訪問指導を提供している事業所数、居宅療養管理指導を提供している歯科衛生士数（市区町村別）【市区町村調査】	9	0
	4	退院支援担当者を配置している診療所・病院数（市区町村別）【医療施設調査（個票解析）】	39	7
	5	短期入所サービス事業所数（市区町村別）【介護サービス施設・事業所調査（個票解析）】	38	0
	6	在宅看取りを実施している診療所・病院数（市区町村別）	39	6

		【医療施設調査(個票解析)】		
	7	ターミナルケアに対応する訪問看護ステーション数(市区町村別)【介護サービス施設・事業所調査(個票解析)】	38	1
	8	看取りに対応する介護施設数(市区町村別)【都道府県調査】	23	0
	9	訪問診療を受けた患者数(二次医療圏別)【NDB】	36	8
	10	往診を受けた患者数(二次医療圏別)【NDB】	36	2
	11	訪問看護利用者数(二次医療圏別)【NDB、訪問看護療養費調査、介護給付費実態調査】	40	4
	12	小児(乳幼児、乳児)の訪問看護利用者数(都道府県別)【訪問看護療養費調査】	35	0
	13	短期入所サービス利用者数(市区町村別)【介護サービス施設・事業所調査(個票解析)】	37	0
	14	在宅死亡者数(市区町村別)【人口動態統計(個票解析)】	41	19
その他指標	1	訪問歯科診療を受けた患者数	1	0
	2	訪問薬剤管理指導を受けた者の数	0	0
	3	訪問栄養食事指導を受けた者の数	1	0
	4	訪問歯科衛生指導(歯科衛生士)を受けた者の数	0	0

II. 医療計画の現状把握指標の見直しとデータウェアハウス活用の検討

○方法

厚生労働省医政局指導課長通知「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について（医政指発0330 第9号 平成24年3月30日）」の別表1 がんの医療体制構築に係る現状把握のための指標例、別表2 脳卒中の医療体制構築に係る現状把握のための指標例、別表3 急性心筋梗塞の医療体制構築に係る現状把握のための指標例、別表4 糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標例、別表11 在宅医療の体制構築に係る現状把握のための指標例について、把握可能な統計データを整理するとともに、今後、データウェアハウス構築により期待される指標の追加・修正について検討を行った。

○結果

1. がん

- ・ 医療計画作成支援データブックでは、「ニコチン依存症管理料」、「主傷病悪性腫瘍患者（入院、外来）」、「がん診療連携拠点病院加算」、「無菌治療室管理加算」、「放射線治療」「放射線治療（内用療法）」「放射線治療（密封小線源）」「放射線治療専任加算」「画像誘導放射線治療加算」「外来放射線治療加算」「外来化学療法加算」「抗悪性腫瘍剤処方管理加算」、「緩和ケアの診療体制；緩和ケア病棟入院料、緩和ケアチーム（緩和ケア診療加算）」「がん性疼痛緩和の診療体制（がん性疼痛緩和指導管理料）」「がん治療連携計画策定料1・2」「がん治療連携指導料」「がん患者リハビリテーション料」「抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置」、「CT」「MRI」「核医学（SPECT、シンチグラム）」「PET」、「栄養サポートチーム加算」、「悪性腫瘍特異物質治療管理料」、「組織診断料」「術中迅速病理（T-M/OP）」、「小児悪性腫瘍患

者指導管理料」、「在宅患者訪問薬剤管理指導料」「在宅で実施されている各指導管理」、「往診」「緊急往診」「在宅支援」、「訪問診療（同一建物、特定施設、居宅）」「訪問看護提供」、「救急・在宅等支援療養病床初期加算」「在宅患者緊急入院診療加算」「救急・在宅重症児（者）受入加算」「在宅ターミナルケア加算」「看取り加算」「在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料」「在宅患者訪問点滴注射管理指導料」「在宅経管栄養法」「在宅自己注射」

「（主病名）胃悪性腫瘍患者」「胃癌の内視鏡的手術」「胃癌の試験開腹術等」「胃癌の全摘出術等」「迅速ウレアーゼ試験定性；UBT」「一次除菌（ランサップ・ラベキュアパック）」「胃・十二指腸内視鏡検査」

「（主病名）大腸悪性腫瘍患者」「大腸癌の内視鏡的手術」「結腸等の内視鏡的手術」「大腸癌の腸吻合術等」「大腸癌の結腸切除術等」、「（主病名）直腸悪性腫瘍患者」「直腸癌の内視鏡的手術」「直腸腫瘍摘除術等」「直腸癌の骨盤内臓全摘出術等」

「（主病名）肺悪性腫瘍患者」「肺癌の手術等」

「（主病名）乳房悪性腫瘍患者」「乳癌の根治的手術」「乳癌のその他手術」「センチネルリンパ節加算」「マンモグラフィ」

「（主病名）肝悪性腫瘍患者」「肝癌のマイクロ波凝固法等」「肝癌の肝切除・部分切除等」「肝癌の拡大葉切除等」「肝癌の塞栓術」等のレセプト分析による比較検討が可能になっている。

- ・ 病床機能報告における公表しなければならない項目の中で、がん医療に関するものとして、「CT、MRI、PET、強度変調放射線治療器、遠隔操作式密封線源治療装置」、「胸腔鏡下手術、腹腔鏡下手術、内視鏡手術用支援機器加算」、「悪性腫瘍手術」、「病理標本作成、術中迅速病理組織標本作成」、「放射線治療管理料、放射性同位元素内用療法管理料、体外照射、ガンマナイフによる定位放射線治療、直線加速器による放射線治療、全身照射、電磁波温熱療法、密封小線源治療（外部照射、腔内照射、組織内照射、放射線粒子照射）」、「化学療法」、「がん患者指導管理料1・2」、「抗悪性腫瘍剤局所持続注入」「肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入」、「がん患者リハビリテーション料」等がある。
- ・ 医療施設静態調査の病院票、一般診療所票から、がん医療に関するものとして、「医療用麻薬の処方の有無」、「遠隔病理診断の有無・件数」、「放射線治療病室病床数・取扱患者延数」、「外来化学療法室病床数・取扱患者延数」、「緩和ケア病棟病床数・取扱患者延数」、「緩和ケアチームの有無・取扱患者延数・新規依頼患者数」、「気管支内視鏡検査・上部消化管内視鏡検査・大腸内視鏡検査の件数」、「マンモグラフィ・PET・CT・MRIの設置台数、件数」、「内視鏡下消化管手術件数」、「悪性腫瘍手術部位別件数」、「X線シミュレーター・CTシミュレーター・放射線治療計画装置の設置台数、件数」、「放射線治療（体外照射）；リニアック・ガンマナイフ、放射線治療（腔内・組織内照射）；RALSの設置台数、件数」、「IMRTの有無」、「剖検の有無、件数」がある。
- ・ 医療機能情報提供制度における「一定の情報」で、がん医療に関するものとして、「学会専門医の人数」「地域連携クリティカルパスの有無」「在宅悪性腫瘍患者指導管理」「在宅ターミナルケアの対応」、「肺悪性腫瘍摘出術（件数）」「胸腔鏡下肺悪性腫瘍摘出術（件数）」「肺悪性腫瘍化学療法」「肺悪性腫瘍放射線療法」、「胃悪性腫瘍手術（件数）」「胃悪性腫瘍化学療法」「胃悪性腫瘍放射線療法」、「大腸悪性腫瘍手術（件数）」「大腸悪性腫瘍化学療法」、「肝悪性腫瘍手術（件数）」「肝悪性腫瘍化学療法」、「乳腺悪性腫瘍手術（件数）」「乳腺悪性腫瘍化学療法」「乳腺悪性腫瘍放射線療法」、「医療用麻薬によるがん疼痛治療」「緩和的放射線療法」「がんにともなう精神症状のケア」、「体外照射」「ガンマナイフによる放射線治療（件数）」「直線加速器による放射線治療（件数）」「小線源照射」「術中照射」「定位放射線照射」、「CT；単純、特殊（件数）」「MRI（件数）」「マンモグラフィ（件数）」「PET（件数）」、「病理診断」「病理迅速検査」、「外来での化学療法」、「在宅における看取り（件数）」、「皮膚悪性腫瘍手術（件数）」「皮膚悪性腫瘍化学療法」、「頭蓋内腫瘍摘出術（件数）」「悪性脳腫瘍放射線療法」「悪性脳腫瘍化学療法」、「舌悪性腫瘍手術（件数）」「舌悪性腫瘍化学療法」「舌悪性腫瘍放射線療法」、「咽頭悪性腫瘍手術（件数）」「咽頭悪性腫瘍化学療法」「咽頭悪性腫瘍放射線療法」、「喉頭悪性腫瘍手術（件数）」

瘍手術（件数）」「喉頭悪性腫瘍化学療法」「喉頭悪性腫瘍放射線療法」、「食道悪性腫瘍手術（件数）」「食道悪性腫瘍化学療法」「食道悪性腫瘍放射線療法」、「胆道悪性腫瘍手術（件数）」「胆道悪性腫瘍化学療法」、「脾悪性腫瘍手術（件数）」「脾悪性腫瘍化学療法」「脾悪性腫瘍放射線療法」、「腎悪性腫瘍手術（件数）」「腎悪性腫瘍化学療法」、「膀胱悪性腫瘍手術（件数）」「膀胱悪性腫瘍化学療法」、「前立腺悪性腫瘍手術（件数）」「前立腺悪性腫瘍化学療法」「前立腺悪性腫瘍放射線療法」、「子宮悪性腫瘍手術（件数）」「子宮悪性腫瘍化学療法」「子宮悪性腫瘍放射線療法」、「卵巢悪性腫瘍手術（件数）」「卵巢悪性腫瘍化学療法」「卵巢悪性腫瘍放射線療法」、「甲状腺腫瘍手術（件数）」「甲状腺悪性腫瘍化学療法」「甲状腺悪性腫瘍放射線療法」、「副腎悪性腫瘍手術（件数）」「副腎腫瘍摘出術（件数）」、「白血病化学療法」「白血病放射線療法」「骨髄移植（件数）」「臍帶血移植（件数）」、「リンパ組織悪性腫瘍化学療法」「リンパ組織悪性腫瘍放射線療法」、「軟部悪性腫瘍手術（件数）」「軟部悪性腫瘍化学療法」、「骨悪性腫瘍手術（件数）」「骨悪性腫瘍化学療法」、「小児悪性腫瘍」等がある。

- ・ 診療報酬施設基準で、がん医療に関するものとして、「ニコチン依存症管理料」、「無菌治療室管理加算1・2」「緩和ケア診療加算」「有床診療所緩和ケア診療加算」「がん診療連携拠点病院加算」「緩和ケア病棟入院料」「がん性疼痛緩和指導管理料」「がん患者指導管理料1・2・3」「外来緩和ケア管理料」「外来放射線照射診療料」「がん治療連携計画策定料」「がん治療連携指導料」「がん治療連携管理料」「肝炎インターフェロン治療計画料」「在宅がん医療総合診療料」「センチネルリンパ節生検」「CT透視下気管支鏡検査加算」「PET、PET-CT、PET-MRI、乳房用PET」「CT、MRI」「大腸CT撮影加算」「抗悪性腫瘍剤処方管理加算」「外来化学療法加算1・2」「無菌製剤処理料」「がん患者リハビリテーション料」「組織拡張器による再建手術（乳房）」「ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）」「乳がんセンチネルリンパ節加算1・2」「早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術」「放射線治療専任加算」「外来放射線治療加算」「1回線量增加加算」「高エネルギー放射線治療」「強度変調放射線治療（IMRT）」「画像誘導放射線治療（IGRT）」「体外照射呼吸性移動対策加算」「直線加速器による放射線治療」「定位放射線治療呼吸性移動対策加算」「保険医療機関間の連携による病理診断」「テレパソロジーによる術中迅速病理標本作製、同術中迅速細胞診」「病理診断管理加算1・2」、「移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）」「悪性黒色腫センチネルリンパ節加算」「自家培養軟骨移植術」「腫瘍脊椎骨全摘術」「脳腫瘍覚醒下マッピング加算」「原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算」「腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がん）」「腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術」「腹腔鏡下肺体尾部腫瘍切除術」「腹腔鏡下小切開腎（尿管）悪性腫瘍手術」「腎腫瘍凝固・焼灼術」「腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術、腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術」「腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術、腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術」がある。

※指標見直しとデータウェアハウス活用の検討

データソースの明記

- ・ 治療ストラクチャー指標「緩和ケア外来を実施している医療機関数」【診療報酬施設基準（外来緩和ケア管理料）】
- ・ 治療ストラクチャー指標「病理診断の体制が整備されている医療機関数」【診療報酬施設基準（病理診断管理加算、保険医療機関間の連携による病理診断、テレパソロジーによる術中迅速病理標本作製）、病床機能報告（病理標本作製、術中迅速病理標本作製）、医療機能情報（病理診断、病理迅速検査）】
- ・ 治療・療養支援のプロセス指標「地域連携クリティカルパスの導入率」【診療報酬施設基準（がん治療連携計画策定料、がん治療連携指導料、がん治療連携管理料）】

指標定義の見直し

- ・ 治療ストラクチャー指標「栄養サポートチームによる栄養管理を実施している医療機関数」→治療プロセス指標「栄養サポートチーム」【NDB（栄養サポートチーム加算）】
- ・ 治療ストラクチャー指標「画像診断の体制が整備されている医療機関数」→「CT、MRI、PET、

「マンモグラフィ」【診療報酬施設基準、医療施設調査、病床機能報告、医療機能情報、NDB】

- ・治療ストラクチャー指標「院内がん登録を実施している医療機関数」→治療プロセス指標「がん登録の精度；DCO、DCN、I/D」【全国がん登録データベース】

把握単位の見直し

- ・治療ストラクチャー指標「がんを専門とする医療従事者数」；都道府県単位→二次医療圏単位【医療機能情報（がん看護専門看護師、がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師、乳がん看護認定看護師、がん放射線療法看護認定看護師）】
- ・療養支援アウトカム指標「がん患者の在宅死亡割合」；都道府県単位→二次医療圏単位【人口動態統計】
- ・予防～療養支援アウトカム指標「年齢調整死亡率」；都道府県単位→二次医療圏単位【人口動態統計】

新たな指標

- ・予防プロセス指標「がんの受療率」【患者調査】
- ・予防プロセス指標「禁煙治療」【NDB（ニコチン依存症管理料）】
- ・予防プロセス指標「がん検診精度；要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度」【地域保健・健康増進事業報告】
- ・治療ストラクチャー指標「無菌製剤処理ができる薬局数」【薬局機能情報】
- ・治療～療養支援プロセス指標「小児がんの計画的な診療」【NDB（小児悪性腫瘍患者指導管理料）】
- ・予防アウトカム指標「がん罹患数・年齢調整罹患率」【全国がん登録データベース】
- ・治療アウトカム指標「がん5年生存率、10年生存率」【全国がん登録データベース】

2. 脳卒中

- ・医療計画作成支援データブックでは、「(主傷病) 心房細動・粗動患者」「脳卒中ケアユニット入院医療管理料(SCU)」、「(主病名) 脳梗塞、一過性脳虚血発作患者」「脳卒中のtPA」「脳卒中のtPA以外の薬物療法」、「脳卒中の経皮的脳血管形成術等」「脳卒中の動脈形成術等」、「(主病名) 脳出血患者」「脳出血の脳室ドレナージ等」「脳出血の脳血管内手術等」、「(主病名) くも膜下出血患者」「くも膜下出血の脳血管内手術」「くも膜下出血の穿頭脳室ドレナージ術等」「くも膜下出血の脳動脈瘤流入血管クリッピング」「(主病名) 未破裂動脈瘤患者」「未破裂動脈瘤患者の脳血管内手術」「未破裂動脈瘤患者の脳動脈瘤流入血管クリッピング」、「脳血管内手術(全体)」「脳動脈瘤流入血管クリッピング(全体)」、「(主傷病) 脳血管障害患者(全体)」、「早期リハビリテーション加算」「脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「地域連携診療計画管理料」「地域連携診療計画退院時指導料Ⅰ」等のレセプト分析による比較検討が可能になっている。
- ・病床機能報告の公表しなければならない項目の中で、脳卒中医療に関するものとして、「医療機器台数(CT、MRI、SPECT、PET)」、「手術総数・全身麻酔の手術総数；神経系・頭蓋」、「脳血管内手術；1箇所、2箇所以上、脳血管内ステントを用いるもの、経皮的脳血管形成術、経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術、経皮的脳血栓回収術」、「頭蓋内圧持続測定(3時間を超えた場合)」、「退院時リハビリテーション指導料」「脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「摂食機能療法」、「リハビリテーション充実加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)」、「体制強化加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)」、「休日リハビリテーション提供体制加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)」、「地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料」等がある。
- ・医療施設静態調査の病院票、一般診療所票から、脳卒中医療に関するものとして、「回復期リハビリテーション病棟病床数；一般病床、療養病床」、「夜間(深夜も含む)の救急対応；脳神経外科系疾患」、「SCUの病床数、取扱患者延数」、「SPECT・CT・MRIの設置台数、件数」、「医療保険による在宅サービス；在宅患者訪問リハビリテーション指導管理」、「介護保険に

- による在宅サービス；訪問リハビリテーション」等がある。
- ・病院報告の従事者票から「理学療法士数」「作業療法士数」「言語聴覚士数」がある。
 - ・医療機能情報提供制度における「一定の情報」で、脳卒中医療に関するものとして、「学会専門医の人数」「地域連携クリティカルパスの有無」「SCU」「機能訓練室」「在宅訪問リハビリテーション指導管理」、「神経・脳血管領域の一次診療」「頸部動脈血栓内膜剥離術（件数）」「選択的脳血栓・塞栓溶解術（件数、24時間対応の有無）」「抗血栓療法」「頭蓋内血腫除去術（件数、24時間対応の有無）」「脳動脈瘤根治術（件数、24時間対応の有無）」「脳血管内手術（件数）」、「摂食嚥下訓練」「脳血管疾患等リハビリテーション（件数）」、「CT；単純、特殊（件数）」「MRI（件数）」等がある。
 - ・診療報酬施設基準で、脳卒中医療に関するものとして、「超急性期脳卒中加算」「脳卒中ケアユニット入院医療管理料」「回復期リハビリテーション病棟入院料1・2・3」「外来リハビリテーション診療料」「地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料」「脳血管疾患等リハビリテーション料I・II・III」「経口摂取回復促進加算」「胃瘻造設時嚥下機能評価加算」がある。

※指標見直しとデータウェアハウス活用

データソースの明記

- ・急性期ストラクチャー指標「脳卒中を専門とする医療従事者数」【医療機能情報（脳神経外科専門医、リハビリテーション科専門医、脳卒中リハビリテーション看護認定看護師）】
- ・急性期ストラクチャー指標「脳外科手術が実施可能な医療機関数」【病床機能報告（神経系・頭蓋手術）、医療機能情報（頸部動脈血栓内膜剥離術、頭蓋内血腫除去術、脳動脈瘤根治術）】
- ・急性期ストラクチャー指標「脳血管内手術が実施可能な医療機関数」【病床機能報告（脳血管内手術）、医療機能情報（脳血管内手術）】
- ・急性期～維持期プロセス指標「地域連携クリティカルパス導入率」【診療報酬施設基準（地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料）】

把握単位の見直し

- ・維持期アウトカム指標「脳血管疾患患者の在宅死亡割合」；都道府県単位→二次医療圏単位【人口動態統計】
- ・予防～維持期アウトカム指標「年齢調整死亡率」；都道府県単位→二次医療圏単位【人口動態統計】

新たな指標

- ・予防プロセス指標「脳卒中の受療率」【患者調査】
- ・回復期ストラクチャー指標「回復期リハビリを実施する医療機関数、回復期リハビリ病床数」【診療報酬施設基準（回復期リハビリテーション病棟入院料）、医療施設調査（回復期リハビリテーション病棟病床数）】
- ・急性期～維持期プロセス指標「経口摂取の促進」【診療報酬施設基準（経口摂取回復促進加算、胃瘻造設時嚥下機能評価加算）、病院機能報告（摂食機能療法）】

3. 急性心筋梗塞

- ・医療計画作成支援データブックでは「ニコチン依存症管理料」、「（主病名）狭心症患者」「（主病名）急性心筋梗塞患者」、「急性心筋梗塞に対するカテーテル治療」「虚血性心疾患に対するカテーテル治療」「急性心筋梗塞に対する心臓血管手術」「虚血性心疾患に対する心臓血管手術」「狭心症に対するカテーテル治療」「狭心症に対する心臓血管手術」「大動脈内バルーンパンピング法」、「心大血管疾患リハビリテーション料」、「冠動脈 CT撮影加算」「冠動脈造影」等のレセプト分析による比較検討が可能になっている。
- ・病床機能報告の公表しなければならない項目の中で、急性心筋梗塞に関して、「医療機器台数（マルチスライス CT、MRI、血管連続撮影装置、PET、PET-CT、PET-MRI）」、「心大血管疾患リハビリテーション料I、II」がある。

- ・ 医療施設静態調査の病院票から、急性心筋梗塞医療に関するものとして、「CCU の病床数、取扱患者延数」、「血管連続撮影 (DSA、循環器 DR)・冠動脈 CT・心臓 MRI の件数」「PET の設置台数、件数」がある。
- ・ 医療機能情報提供制度における「一定の情報」で、急性心筋梗塞医療に関するものとして、「学会専門医の人数（循環器専門医、心臓血管外科専門医）」「地域連携クリティカルパスの有無」「CCU」「禁煙指導（ニコチン依存症管理）」「循環器系領域の一次診療」「心臓カテーテル法による諸検査（24 時間対応の有無、血管内視鏡検査の有無）」「冠動脈バイパス手術（件数）」「経皮的冠動脈形成術（件数）」「経皮的冠動脈血栓吸引術（件数）」「経皮的冠動脈ステント留置術（件数）」「開心術（件数）」「心大血管疾患リハビリテーション」「特殊 CT（件数）」「PET（件数）」等がある。
- ・ 診療報酬施設基準で、急性心筋梗塞医療に関するものとして、「ニコチン依存症管理料」「心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算」「冠動脈 CT 撮影加算」「心大血管疾患リハビリテーション料 I・II」「経皮的冠動脈形成術、同特殊カテーテルによるもの」「経皮的冠動脈ステント留置術」「大動脈バルーンパンピング法」がある。

※指標見直しとデータウェアハウス活用

データソースの明記

- ・ 急性期ストラクチャー指標「心臓血管手術が実施可能な病院数」【医療機能情報（冠動脈バイパス手術）】
- ・ 急性期～回復期プロセス指標「地域連携クリティカルパス導入率」【医療機能情報】

把握単位の見直し

- ・ 予防～再発予防アウトカム指標「年齢調整死亡率」；都道府県単位→二次医療圏単位【人口動態統計】

新たな指標

- ・ 予防プロセス指標「虚血性心疾患の受療率」【患者調査】
- ・ 予防プロセス指標「禁煙治療」【NDB（ニコチン依存症管理料）】
- ・ 急性期～再発予防ストラクチャー指標「冠動脈 CT が可能な医療機関数」【診療報酬施設基準（冠動脈 CT 撮影加算）】
- ・ 急性期ストラクチャー指標「血管連続撮影が可能な医療機関数」【病床機能報告、医療施設調査（DSA、循環器 DR）】
- ・ 急性期ストラクチャー指標「PET 検査が可能な医療機関数」【診療報酬施設基準（PET、PET-CT、PET-MRI）】

4. 糖尿病

- ・ 医療計画作成支援データブックでは、「（主傷病）糖尿病患者（I 型、II 型）」、「血糖自己測定器加算」、「生活習慣病管理料」「糖尿病合併症管理料」「糖尿病透析予防指導管理料」、「（主病名）糖尿病性ケトアシドーシス・非ケトン昏睡・低血糖症患者」「糖尿病性網膜症患者」「糖尿病性網膜症手術」、「糖尿病の人工透析」「人工透析の導入（導入期加算）」等のレセプト分析による比較検討が可能になっている。
- ・ 医療施設静態調査の病院票、一般診療所票、歯科診療所票から、糖尿病医療に関するものとして、「人工透析（設置台数、件数）」がある。
- ・ 医療機能情報提供制度における「一定の情報」で、糖尿病医療に関するものとして、「学会専門医の人数（糖尿病専門医、内分泌代謝科専門医、腎臓専門医、透析専門医、歯周病専門医）」「専門外来」「地域連携クリティカルパスの有無」「内分泌・代謝・栄養領域の一次診療」「内分泌機能検査」「インスリン療法」「糖尿病患者教育」「糖尿病による合併症に対する継続的な管理・指導」「小児糖尿病」がある。
- ・ 診療報酬施設基準で、糖尿病医療に関するものとして、「糖尿病合併症管理料」「糖尿病透析予防指導管理料」「人工胰臓」「皮下連続式グルコース測定」がある。